

NOW 市政の動き・自分史

city government now 一宮市政報告新聞

一宮市議会議員 岡本将嗣

一宮市議会
12月定期議会
12月2日開会、12月23日閉会



令和6年度 12月補正予算・規模

まず補正予算ですが、現在の里小牧子育て支援センターの機能を、休園している浅井中保育園に移転させる経費を計上しました。現在、子育て支援センターは市の北東部に開設しておりますが、移転によって地域のバランスを整え、利便性の向上を図るものです。

次に、この10月に開業した日本最大級のイノベーション拠点「Station ai」にパートナーとして参加する経費を計上しました。革新的なビジネスモデルを用いて急成長を目指す事業者との交流を通して本市の課題解決に繋げるとともにスタートアップ事業者の成長を支援し、将来的に市内への誘致も図るものです。

そのほかに、来年度に完成予定の

新保健所に設置する検査機器を購入するための債務負担行為、スマートインターチェンジ関係では事業化に向けた測量や地質調査などを行う経費の債務負担行為などを計上しました。

加えて、今後の財政需要に備えて財政調整基金に15億円を積み立て、基金残高を約61億8,000万円とする予算を議決致しました。

それらの結果、補正予算の規模は、一般会計では、

38億7,200万円余の増額

特別会計で、

9,700万円余の増額

企業会計で、

6,000万円余の減額

補正となりました。

単行議案の主なもの。

次に単行議案として、条例の一部改正案件では、人事院勧告による国会議員や国家公務員の取扱いに準じて、市議会議員の報酬、特別職及び一般職の給与に関連する条例を改正しました。

次に、「一宮市保育所条例」を改正し、民間の資金やノウハウを活用して老朽化した施設の建て替えを進めるため、光明寺保育園と里小牧保育園を民間事業者に移管するな

ど、3か所の保育園を廃止致します。



経済教育委員質疑中

「一宮市自転車駐車場条例」では名鉄観音寺駅前広場の整備に伴い、新たに駐輪場を設置する一部改正します。

そのほかには、請負契約の締結と耐震化するための改修工事、売買契約の締結として消防団に配備する小型動力ポンプ積載車の購入などがあります。

今回の、常任委員会

■総務委員会

広報費の広報等配布委託料、及び自治振興費の手数料に関し、現在は広報一宮を紙媒体で全戸配布するとともに、電子データをウェブサイ

ータ化を推進する上で、紙媒体での配布の有無を町内会内で選択制にする、町内会長の業務が煩雑になり現在より負担が増すことが推察される。今後、電子データ化に向けた調査・研究を進める際は、町内会長への負担軽減を含めて検討をされたいとの要望がありました。紙媒体が電子データ化のどちらかではなく、より多くの方に届けられる体制づくりに意を用いられたらとの要望。

■福祉健康委員会

戸籍住民登録費のマイナンバーカード関連事務事業におけるソフトウェア使用料に関し、マイナンバーカードの特急発行用顔写真撮影アプリの導入によるものとあるが、マイナンバーカードの特急発行できる対象はどのような方が、またどのくらい早く交付できるのかとの質疑に対し、対象は満1歳未満の乳児や国外からの転入者への新規発行、紛失や汚損などにより再発行する方。交付期間については、通常は申請から交付まで3週間から1か月ほど要するものが、1週間から10日ほどで交付できるとの答弁。

■経済教育委員会

10月に行われた欧州訪問に係る

経験を
力に変えて
有言実行



岡本 将嗣

MASASHI OKAMOTO



このニュースは、日常の議員活動や議会・市政の報告を目的として、話題となっている情報等をピックアップし、不定期に発行するものです。

発行所：岡本まさし事務所
住所：一宮市松降1-8-5
連絡先：0586-85-8034

HP <http://masashi-okamoto.com>

他自治体市長の海外渡航例を参考に航空券や宿泊施設の予算を計算しており、また現地での同行アシスタントや通訳についても旅行会社を通じて見積もりを行いました。しかし、事業費のスリム化を検討するに当たり、航空券の座席クラスを下げることやアシスタントの手配を取りやめ、通訳については専門的な内容が求められる場面のみの手配に留め、現地での工程調整は同行職員で対応するなどして大幅な経費削減につなげた。



野球場スコアボード請負契約締結されました。

平島公園野球場スコアボードの改修電気設備工事の請負契約の締結、工事完成は、令和8年4月にスリードガン表示も追加されます。一宮市民会館特定天井等改修工事・改修電気設備工事の請負契約の

締結も無事議決承認いたしました。客席の椅子についても改修いたします。令和7年度より休館し、令和8年9月1日市政記念日にこけらおとしとなります。



■建設水道委員会

瓦屋根耐風対策費補助金に関し、瓦屋根診断と瓦屋根改修とあり、今回の増額補正に際し当初見込みより多かったのが瓦屋根改修の補助申請とのことだが、要因はなにか。全国で自然災害が増え、市民の建物防火への意識の高まりが申請増の

要因の一つと考える。また、瓦屋根耐風対策補助事業は耐震性のある既存住宅及び建築物が補助対象の条件となるため、耐震改修による申請はできないとの答弁。かわらぶき技能士、瓦屋根工事技士、瓦屋根診断技士の資格を有する者が行うことによって、悪質な業者による被害を防ぐ副次的な効果がある。令和7年度も引き続き市民が安心できる公的補助の条件設定に意を用いたいと要望。

特別委員会報告

●名岐道路・スマートインターチェンジ推進特別委員会

スマートインターチェンジ詳細検討業務委託料に関し、国の準備段階調査の着手を受け、今後は早期事業化を目指すとのことだが、国の事業化公表の時期はいつぐらいを想定しているかの質疑に、過去の事例から2025年の夏頃を想定している。地元市民の理解が得られるよう、十分に意見を聴取し、丁寧な説明に意を用いたいと要望した。

補正予算(追加分)

国の物価高騰対応重点支援地方創

生臨時交付金が追加補正されました。

追加交付金は、エネルギーや食料品などの価格上昇が原因で生活が苦しくなった方や、事業が困難になった方々を支援するために国が地方自治体に支給するお金です。

●概要

物価高騰の負担感が大きい低所得世帯を支援するため住民税非課税世帯に給付金を支給する。

●経緯

令和6年11月22日に閣議決定された「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」において物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の低所得世帯支援枠を追加的に拡大することとなりました。

低所得世帯支援枠では非課税世帯1世帯あたり3万円(18歳以下のこども1人あたり2万円を加算)という目安が示されている。

●給付内容

- 基準日・令和6年12月13日
- 対象者・令和6年度住民非課税世帯の世帯主
- 対象世帯数・市内40,000
- 世帯が対象になります。

岡本将嗣のアルバム

令和6年12月定例会議開会前に、議場において、地元、木曾川高等学校ブラスバンド部(3年生)による、「議場演奏会」を執り行いました。開かれた議会、主権者教育の一環となることを期待して、18歳選挙権に伴い、若者の政治的リテラシーや政治参加意識を育む必要があるとして、注目されているのが『主権者教育』であります。一宮市議会では、今回議場での演奏のため、お招きさせていただきました。素晴らしい。



令和6年12月定例会



令和6年12月定例会

議場にて、木曾川高校ブラスバンド部の皆さんによる演奏